

【敬老の日】 札幌を誰もが住み続けられる街に 生活のちょっとしたお困りごとを「便利屋」がサポート！

○SDGs17の目標 11.「住み続けられるまちづくりを」



高齢化・核家族化が進む中、「敬老の日」は改めて離れて暮らす家族の健康や安全を気にするきっかけになります。

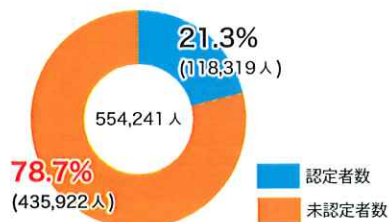
離れている家族が安心して暮らせる環境には、信頼できるサポートが不可欠です。「便利屋 おまかせネコの手」は、困った時に頼りになる存在として、住み続けられるまちづくりに貢献します。

○住み続けられるまち とは？

住み続けられるまち = だれもが安全に暮らせて、災害に強いまち（日本ユニセフ協会）
+

困った時に、頼れる存在があるまち

<令和5年度 札幌市 被保険者数・要介護認定者数>



介護認定を受けると地域包括支援センター、
ケアマネジャーへの相談ができる
= 家族以外の困ったときの相談相手ができる

札幌市の65歳以上のうち

約80%が家族以外の相談相手がない

出典：札幌市高齢者支援計画2024 第6章 介護サービスの見込み等 被保険者数、要介護等認定者数（実績）

○生活のお困りごとを解決することで、高齢者の暮らしをサポート

気軽に手伝いをお願いできる人が近くにいない高齢者のお悩みを解消し、地域の相談役として、住み続けられるまちづくりに貢献します。

重たい荷物を伴う買い物、庭の草むしり、家具の運搬・処分、冬の雪かきなど、自分でするには少し大変という生活の中のちょっとした「こまった…」をお手伝い！

どこに頼んでいいかわからないことでも、ご相談いただければ丁寧に向き合って、お客様それぞれに合った”暮らしの環境の整え方”を提案いたします。



▲便利屋 おまかせネコの手 公式キャラクター

○「便利屋 おまかせネコの手」スタートの理由

弊社は10年以上、『目の前の「こまった…」を、世の中の「よかった！」に。』という理念のもと、オフィスやご自宅の片付けを通じたリユース・リサイクル事業に取り組んできました。多くのお客様と直接お会いしてお話をするうちに、片付け以外の困りごとにも生活の中に溢れていることに気がつき、これらの困りごとを解決したいという思いから、様々なご依頼に対応できる「便利屋 おまかせネコの手」をスタートしました。

○「便利屋 おまかせネコの手」に依頼しやすいポイント



わかりやすい明朗会計

基本料金（固定）+出張費（変動）+作業費（変動）で安心会計

- ・出張費：移動距離
- ・作業費：お手伝い内容、作業人数



多様なお手伝いサービス

買い物代行、簡易清掃、草刈り枝切り、家具の解体 etc…



遺品整理・生前整理などの専門家への窓口

同社で遺品整理・生前整理の専門サービスも展開しているため、関連する専門家への窓口として相談していただくことも可能

○取材可能なポイント（事前のご確認が必要となります）

- ・作業中のスタッフ、お客様の姿
- ・代表取締役、現場スタッフへのインタビュー
- ・利用されたお客様へのインタビュー



【本件に対するお問い合わせ】

ノースジニアス・アール株式会社

広報企画部 小田理彩子

TEL：011-816-1031

MAIL：north.oda.r@gmail.com

○LINK（便利屋 おまかせネコの手 HP）

